



福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
中央区社協事務所 (中央区社会福祉協議会)
福岡市中央区大名2-5-31 中央区役所1階
TEL:092-737-6280 FAX:092-737-6285
Eメール: chuouku@fukuoka-shakyo.or.jp

災害時を見据えた日常のつながりづくり

～福浜校区 要支援者訪問～

福浜校区は高齢化率が約5割で、中央区内で最も高く、避難行動要支援者(以下、「要支援者」という。)の数も増えてきています。そのため、万が一地震などの災害の発生に備えて、毎年3月に命を守る防災講座を行なっています。今年は、「無事ですステッカー」を活用し、要支援者宅を訪問しました。

【事前準備】

福浜校区では、災害発生時に玄関外に貼って無事を知らせる「無事ですステッカー」を平成30年度に校区独自で作成しています。

前回の作成から数年が経過しているため、今回は、事前に自治会長等が要支援者宅を訪問してステッカーの有無を確認し、所有していない方には再度配付を行ないました。

そして、防災講座当日にはステッカーを玄関外に貼ってもらうようお願いし、「また来るね」と声かけをしていきました。

【防災講座当日】令和6年3月20日

当日は、要支援者を視覚的に把握し、情報交換を行なうため、令和4年度に作成した見守りマップの更新を実施しました。その後、町内ごとに自治会長、民生委員・児童委員、防災委員がチームになって要支援者宅を訪問し、ステッカーの活用を促しながら、声かけを行ないました。

訪問終了後、公民館に集合し、模造紙にステッカー貼付の有無等の結果を記入し、参加者全員で共有しました。グループワークでは「ステッカーを出していない家もあったので、今後も確認していきたい」「要支援者は実際にはもっといるのではないか」「訓練で普段会わない人と話ができてよかった」等、多くの意見が出ました。



▲無事ですステッカー



▲事前訪問・説明の様子

【講座を通して】

講座を主催した公民館の川上館長は「回数を重ねて住民や役員の防災意識が高まってきていると感じる。自助も大切にしながら、日頃のつながりづくりをこれからも進めていきたい」と話していました。また、実際に訪問を受けた方は「気にかけてくれて嬉しい。訓練は大切だと思う」と話していました。

福岡市は警固断層が身近にあり、いつ災害が起きてもおかしくありません。今後も地域と協働した要支援者の支援体制づくりを続けていきます。

高宮校区

認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

～認知症声かけ訓練～

令和5年12月2日に、高宮校区で認知症声かけ訓練が実施され、地域住民や介護事業所の職員など46名が参加しました。

認知症声かけ訓練とは、認知症に対する知識を学び、認知症の方が外出中に困っている状況や行方不明になったことを想定し、地域住民が見守り方や声のかけ方を学ぶ訓練です。

講義で、声かけのポイントや注意事項を学んだ後、「散歩からの帰り道が分からず困っている人」「財布や眼鏡の置き場所を忘れて困っている人」等、4つの場面を想定した訓練を行ないました。

訓練後、参加者からは「声のかけ方について、勉強になりました。声をかける方も分かりやすい言葉で状況に応じた声かけが必要だと思いました」との声が聞かれました。

今後も中央区社協事務所では、福祉事業所や行政機関等と連携し、認知症になっても安心して暮らせる地域を築けるよう、支援を続けてまいります。



▲財布や眼鏡を探している認知症役の方(右側)に目線を合わせて声をかけている場面

声かけのポイント

- ◎まずは見守る
- ◎余裕をもって対応する
- ◎声をかけるときは1人で
- ◎後ろから声をかけない
- ◎やさしい口調で
- ◎穏やかにはっきりとした話し方で
- ◎相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

箕子地区

外国人介護職員と地域住民の交流イベントを開催!!

福岡市社協は、福岡市の「外国人介護人材 草の根交流プログラム」実施事業に協力し、介護施設で働く外国人が地域住民と交流し、お互いに顔の見える関係づくりや外国人をまち全体で受け入れる環境づくりに取り組んでいます。

この取り組みによって、外国人の介護職員に「福岡で働きたい」と思ってもらえることにつなげたいと考えています。

令和5年12月2日に、ライフケア大手門で働く外国人介護職員3名に、箕子地区のふれあいサロンである「箕子カフェ」で行なわれる凧作りのプログラムに参加してもらいました。凧の絵付け・色付けでは、同じ下絵を元にしたものであっても色使いが異なるなど、個人の感性が反映された凧が作られていました。

3月16日には、作成した凧を使って凧揚げを行ないました。凧揚げを見ていた多くの家族や外国籍の家族から「凧揚げをしてみたい」と声がかかる場面も多く見られ、多世代・多国籍の幅広い交流にもつな



賛助会員へのご加入ありがとうございました

令和5年12月～令和6年5月にご加入いただいた方々です。(五十音順・敬称略)
中央区で実施する事業に大切にさせていただきます。
～中央区社協が進める地域福祉活動にご賛同いただいた皆さま～

個人 一口 500円
法人・団体 一口 10,000円

【大名地区】	城西中学校PTA	橋田 香織
森 三郎	草ヶ江小学校PTA	廣田 潤子
【警固校区】	草香江2丁目2区町内会	二石 福美
坂本 裕子	草香江2丁目5区町内会	藤村 真由美
【高宮校区】	六本松3丁目2区町内会	【事務局扱い】
佐藤 裕佳子	六本松3丁目4区町内会	ふふ&くく
【草ヶ江校区】	平山 光典	子どもNPOセンター福岡
草ヶ江校区子ども会育成連合会	高末 政子	愛ちゃん商店
草ヶ江校区青少年育成連合会	竹下 浩子	しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡
草ヶ江校区体育振興会	廣瀬 絵理	NPO法人地域生活・死後事務安心サポートネット
草ヶ江校区健康づくり実行委員会	中嶋 公二	

